

# 総務教育常任委員会資料

(令和7年7月22日)

[ 件 名 ]

- ・業務改善ヘルプライン（内部通報制度）の見直しについて  
【行政監察・法人指導課】・・・2
- ・『オーラルヒストリー「とっとりの記憶」2 自然に学び、自然と  
生きる 清末忠人』の刊行について  
【公文書館】・・・3

総 務 部

## 業務改善ヘルプライン（内部通報制度）の見直しについて

令和7年7月22日  
行政監察・法人指導課

鳥取県では、公益通報者保護法の制定に先駆けて、県職員からの通報を受け付ける窓口を県独自に設置しているところですが、内部通報等への体制整備の見直しを行い、不利益な取扱いの禁止やより第三者性を高めるなど実行性の向上を図りましたので報告します。

### 1 主な見直しの概要

#### (1) 新たに第三者の意見を聴取

著しい法令違反が疑われる不正など重大な事案に関して、通報者の保護を確保しつつ、対応方針案等について第三者（有識者）の意見を聴取。

#### (2) 通報窓口名の変更

通報を受け付ける窓口の名称を「鳥取県職員内部通報・業務改善窓口」に改称（改称前「業務改善ヘルプライン」）。

#### (3) 通報者の探索の禁止等の明記

今般の公益通報者保護法の一部改正等を踏まえ、通報窓口運営要綱においても次について明記。

- ①通報による不利益取扱いの禁止及び通報者の探索の禁止。
- ②報道機関、消費者団体等への通報についても、内部通報に準じて取扱うこと（通報による不利益取扱いの禁止、通報者の探索の禁止、必要な業務の是正等）。
- ③改善に必要な措置を講じた後、適切に是正がなされていない場合は、新たな改善措置等を講じること。

#### (4) 施行日

令和7年6月30日

### 2 鳥取県の内部通報制度の概要（変更のないもの）

#### (1) 受付から改善措置等までの流れ

##### ①外部相談窓口の設置

相談受付窓口は、行政監察・法人指導課のほか、外部窓口を設置し弁護士が相談を受付。

##### ②通報対象内容

- ア 県機関等において、職務上の法令違反その他の不正又は不当な行為が生じ、又はまさに生じようとしていると思料するとき。
- イ 業務に関し当該機関内では解決が困難であり、かつ通報窓口や他の機関等が協力して業務改善することが必要であると思料する事項があるとき。
- ウ 通報窓口に連絡したことが原因であると思料する嫌がらせ、中傷その他不当又は不利益な取扱いを受けたとき。

##### ③弁護士による助言

通報のあった事案については、必要に応じて外部窓口でもある弁護士の助言を受け、対応方針を検討。

##### ④調査及び改善措置

通報者が特定されないよう調査方法に配慮して調査し、改善が必要と認める場合には、関係課に対し、改善を要求。

##### ⑤運用状況等の報告等

通報概要及び調査結果は、年1回「鳥取県職員内部通報・業務改善審査会（県議3名で構成）」に報告し、審査会からの意見は今後の調査方法等の改善に反映。

#### (2) 知事等の場合の措置

通報内容が、知事及び行政監察・法人指導課長等に関するものである場合は、代表監査委員の指揮のもと監査委員事務局が受付、調査等を実施。

## 『オーラルヒストリー「とっとりの記憶」2 自然に学び、自然と生きる 清末忠人』の刊行について

令和7年7月22日

公文書館

このたび、公文書館では、ふるさと鳥取歴史情報活用推進事業の一環として、戦後の本県の諸分野で活躍してきた人々の証言を記録化し歴史資料として後世に伝えることを目的に、以下の書籍を刊行しました。

1 書名 『オーラルヒストリー「とっとりの記憶」2 自然に学び、自然と生きる 清末忠人』

2 内容

本書は、「鳥取県の昭和の記憶」収集事業（オーラルヒストリー事業※）として実施した、清末忠人氏に対する2022（令和4）年7月から翌年6月までの3回にわたるインタビューの記録である。

清末氏は、幼少期に鳥取大地震で受けた重篤な被害からの回復の過程で生命の持つ力に魅せられ、その後教育者として、自然の不思議さや面白さに加えて、そこから派生する歴史・文化・習俗等について、児童をはじめ多くの県民に伝え続けている。

〈清末 忠人（きよすえ ただと）氏〉

1931（昭和6）年、鳥取市寺町生まれ。鳥取大学学芸学部を卒業後、県東部地域各地の小学校で教諭として勤務した。1967（昭和42）年には岩美町立浦富小学校の児童たちとの活動で下中財団教育奨励賞を受賞。1972（昭和47）年の鳥取県立博物館開館準備に従事し、以後学芸員として勤務。鳥取市小学校長会長を務め、1991（平成3）年退職。鳥取市立日進小学校教頭時代の1985（昭和60）年にはわかとり国体において昭和天皇に山陰の貝殻について御進講を行った。瑞宝双光章受章。鳥取県文化功労賞、鳥取県出版文化賞等を受賞。

※ オーラルヒストリーとは、何らかの体験をした証言者の語りを聞き手が記録したもので、「口述記録」、「口述歴史」とも言われる。

3 体裁 A5判・本文123頁

4 頒布開始日 令和7年7月15日（火）

5 頒布価格 500円（税込）

6 頒布場所

- ・ 県内各書店
- ・ 県立公文書館
- ・ 県庁県民課（本庁舎1階）
- ・ 総合事務所等（八頭・中部・西部・日野）
- ・ 県立博物館
- ・ 鳥取市歴史博物館 等



「自然に学び、自然と生きる 清末忠人」の表紙